

■ 2011.07.27 インドへ ■

昨日 22:02 発の寝台特急あけぼので上京。

正午のタイ航空に乗り、バンコク経由で、インド、バンガロールに入ります。



【タイ航空機内食】



【バンコク国際空港】



【バンガロールのホテル】

■ 2011.07.28 アガ스티ア館訪問 ■



【アガ스티ア館】



【マニヴァサカン氏】

午前 10 時。アガ스티ア館訪問。 マニヴァサカン氏とタナムの買物。

氏に贈り物をし、プージャの依頼をする。新たに 7 つのカンダムのリーディングを依頼。

マントラプレート受取り、プージャの依頼、葉のリーディングなど、目的の全てを達成でき、感謝。午後、国内線にてチェンナイへ。専用車でカーンチープラムへ。

夕食は野菜チャーハンとビール。インドは必ずベジタリアンメニューがあるので、楽であります。両替は、日本円が得。ドルのレートは落ちている。わざわざドルに両替してくる必要はなかった。



【野菜チャーハン】



【インド地ビール】



【お猿さんたち】

■ 2011.07.29 カーンチープラム寺院でホームー ■

チトラグプタ神の寺院にて、チトラグプタ神とガネーシャ神のホームー・プージャを実行。

二つ同時に実行できたことはラッキー。これがホームー・プージャ初体験。

儀式完了まで二時間かかったが、価値ある内容だった。

クンバコナムへの途上で見た、道端の花飾り売りの少女の笑顔に感動。

昼食は寺院で貰ったバナナのみ。夕食もまた、寺院で貰ったライス。ホテルのバーでビール。やたら暗い照明で、メニューどころか、人の顔も見えないよう。つきだしの豆が美味だった。



【カーンチープラム寺院】



【ホーマー・プージャ】



【プージャ・アイテム】

■ 2011.07.30 クンバコナム寺院観光 ■

スリヤナーコヴィル寺院に8時着。アビシェンガム（ご神体にミルクなどをかけて清める）とアーチャナ（自分の名前を出して読経して貰う）を予約し、ティルナーゲシュアラム寺院へ。

歴史ある大きな寺院。ラーフ神とケートゥ神に対し、アビシェンガムとアーチャナを実行。

終了後、スリヤナーコヴィル寺院に戻る。10時30分、太陽神に対し、アビシェンガムとアーチャナを実行。説明にたいへん苦勞したが、ホーマー・プージャの代行を依頼。赤ちゃんを抱いた母親が、喜捨に感謝し見送ってくれた。思わず涙。

三つ目は、ティルパンププラム寺院。ラーフ神とケートゥ神に対するアーチャナのみ実行。

あとは代行を依頼。最後はキルペルムパラム寺院。ケートゥ・パリカル・プージャを実行。

今日の日程を全て終えトリチイへ。市内は渋滞がハンパない。運転技術が物凄。よく事故らんな夕食はホテルのレストランで焼きそば100Rs。近くのバーでビール160Rs。

ビールはストロングとラガーの2種がある模様。



【スリヤナーコヴィル寺院】



【ティルナーゲシュアラム寺院】



【ティルパンププラム寺院】



【キルペルムパラム寺院】



【LeGarden @トリチイ】



【いいお部屋】

■ 2011.07.31 SriRangam 寺院（トリチイ） ■

ホテルの有料 Wi-Fi でブログ更新。写真をアップしたいのだが、アイパッドからだど、なぜかファイル選択ができまっせん。今日は時間がないので、この程度で。

ともかくにも元気に旅を続けております。（^__^）☆

トリチイの SriRangam 寺院へ。グルジの家に行き、ホーマー・プージャの依頼。

親切なグルジで色々なことを説明してくれ、ガイドしてくれた。ホーマー・プージャの場所や方法寺院内の手配をして頂く。アーチャナやアビシェンガムでの役割を見ていると高位の僧侶と思われる。ホーマー・プージャの費用は高額だったが、信頼のおける人物であることは間違いない。



【 SriRangam 寺院】



【マントラプレート】



【エンロード付近のガート】

ティルベニサンガマムとは、三つの川の合流地点をいう。インドには三箇所あるという。

その中の一つ、エンロード近くのガートへ。アガスティア・グルジにいただいたマントラプレートを川に落とす。母のアートマジャンティがこれで完了した。感謝！

自分はすごく健康、快適なのだが、運転者さんが風邪ひいて辛そう。咳がひどく、途中で薬を買ったりしてる。結構心配したが、無事パラニ到着。ホテル近くの酒屋でビール一本買って、アルファ米のエピピラフを食べる。お湯で15分、水で60分で美味しい日本食の出来上がり。

■ 2011.08.01 パラニの寺院そしてマドゥライへ ■

パラニの寺院へ。運転者さんは病院へ行って注射をしてもらおうということで、寺院の人がガイドを代行してくれた。麓でアビシェンガム用のミルクを買い、ロープウェイで山頂の寺院へ。

スブラマニヤ神に対しアビシェンガムとアーチャナを捧げる。

11時、マドゥライへ向け出発。午後3時頃到着。ホテルチェックイン。しばし休憩。

4時半出発。PalamuthirSorai 寺院にてスブラマニヤ神にアビシェンガムとアーチャナを捧げる。

帰り途に両替。ここで、事件が起こる。(詳細は別枠に記す。)

ホテルの屋上レストランで野菜チャーハンの夕食。カールスバーグビールを飲む。

ホテルのBARでビールとラム酒。マッシュルーム・マサーラの旨さに感激。



【パラニの寺院】



【ロープウェイ】



【PalamuthirSorai 寺院】

■ 2011.08.02 マドゥライ2日目 ■

「夕べの事件」とは、パスポートの置き忘れだ。ウェスタンユニオンで両替した際、パスポートを置き忘れた模様。ホテルに帰ったら、電話が来ており、パスポートを預かっているという。

翌日、両替店のフェルナンドさんの自宅を訪ね、無事パスポートは戻ってきた。「どうして私の泊まっているホテルがわかったのですか？」と尋ねると、そのあと来たお客さんが、同じホテルで日本人を見たと言ったので、電話をしてみたということだった。

神様のお計らいとしか思えないような出来事だった。感謝！

そのまま、ティルカバンクブドラム寺院へ。ここでもまたスブラマニヤ神へアビシェンガム&アーチャナ。午後、有名なミーナークシー寺院へ。シヴァ、パールバティ、アガスティアに、アビシェンガム&アーチャナ&ライティングディーパムを捧げる。酒屋でビールとラム酒を買い、夕食はルームサービスを利用。 今日もまたマッシュルーム・マサーラを食す。



【ティルカバンクブドラム寺院】



【ミーナークシー寺院】



【マッシュルーム・マサーラ】

■ 2011.08.03 アンバサムドラム〜トリチュンドゥール（眼鏡が…） ■

早朝、アンバサムドラムへ移動。ここは以前、ポティガイという地名だった。

聖者アガ스티アが活動した地であるとされる。

シヴァ寺院でアビシェンガム&アーチャナ。アガ스티ア寺院でアビシェンガム&アーチャナ。

続いて、パバナサムにてアーチャナ。この寺院は、2年前にも訪れたことを思い出した。



【シヴァ寺院】



【アガ스티ア寺院】



【パバナサムの寺院】

終了後、トリチュンドゥールへ、5時間かけて移動。海のそばにあることで有名な寺院である。

アビシェンガムは夜からということで、最初に海で沐浴することにした。

これもまたナヴァグラハ・シャンティ・カンダムで指定されたプログラムである。

インド人たちが大勢、海に入っているところにちょっとお邪魔して、波打ち際の近くの浅い場所に入る。少したつと慣れてきて、ちょっとだけ深いところに行った。すると、たまに高い波がくる。

2つ3つと難なくかわしたが、4つめにとっても大きな波がきた。思わず波に背中を向けたら、岸に向かって飛ばされてしまった！ 油断して、眼鏡をかけたまま海に入ったことを、ここで後悔しても後の祭りであるなあ…。予備の眼鏡など持って来ているはずもなく、これ以降、不自由な状態で旅を続けることになる。ショックではあったが、プログラムの実行時にこういうことになるんだから、これも仕組まれていたことだと考えることにした。立ち直りの早いボク。

7時、スブラマニヤ神とパンチャシヴァ神に対するアビシェンガム開始。アビシェンガムだけで5000ルピーと超高額なだけあって、内容は盛りだくさん。僧侶たちのサービスも充実。

宿泊したホテルにレストランはなく、近くを捜しても目が良く見えないので断念。

日本から持ってきた、アルファ米の五目ご飯と味噌汁を食べる。持参食料はこれでおしまい。

今後はちょびっと不安。



【トリチュンドゥール寺院】



【アビシェンガム】



【眼鏡流失ビーチ】

■ 2011.08.04 南インド巡礼の旅は終わり ■

8時出発、マドゥライ空港 11時半到着。案内板が良く見えないよう。

16時発国内線でバンガロールに戻る。空港の到着口でアガスティアの葉のリーディングブックを受け取る予定が、誰もこない。こちらから電話をして、やっと事情が判明。英訳が間に合わなかったので、電子メールでおくるとのこと。それならそれで、係りの会社員はそれを伝えるために空港に来るべきだし、あるいは電話で伝えてくれればよかったのになあ…。空港レストランでビール。

隣りに座ったおじさんが話しかけて来てくれたのでしばし会話。アガスティアを知らないことに、ちょっとびっくり。深夜 11:50 デリー到着。流石に疲れてばたんきゅう。



【売店@トリチュンドゥール】



【マドゥライ空港で麦酒】



【デリーの豪華ホテル】

■ 2011.08.05 デヘラドゥーン ■

10時の国内線でデリーからデヘラドゥーンへ。11時半到着。北インド聖地巡りのスタート。

専用車でルドラパリヤグへ。山道の悪路を6時間もゆられ走り、へろへろ。

ホテルはけっこう良かった。親切な従業員さんたち。ビリヤーニとサラダで夕食。

ビールはないがチャイで十分満足。



【ルドラパリヤグ】



【ビリヤーニ】



【HOTEL @ルドラパリヤグ】

■ 2011.08.06 ケダルナート ■

ゆっくり朝食(野菜サンドとチャイ)をとり、7時半出発。後から思えば、これがまずかった。

ケダルナート拠点の街ゴークンドまで2時間で着くはずが3時間半かかった。

11時登山開始。ケダルナート(標高 3584m)までは片道 14 キロの登山だ。頑張っても 6 時間、普通は 7 時間はかかる。これでは今日の予定地まで行くのはハナっから無理。でも 5 時までに戻れば…。初めは勢い良く登ったものの 1 時間半たってまだ 6 キロしか登っていなかった。ここで潔く歩くのを諦め、お馬さんのお世話になることに。僕の乗った馬は、白馬で見た目はよかった。でもなんだかあまりやる気のない馬で、3 頭連なって歩くのに必ず遅れるの。で、おじさんにお尻を棒でしばかれるとやっと速く歩くという。ま、そんなこんなで結局、登り約 4 時半。(涙)

急いで寺院に参拝。ここで瞑想する予定だったが、時間が取れない。午後 3 時半、下山開始。これまた最初は勢い良く、10分で1キロペース。1時間半で9キロ下ったまではよかった。雨がだんだん多くなり、体力が奪われる。これ以降、徐々にペースが落ち始める。

雨で馬の糞が道に流れ悲惨な状態。膝がいうことをきかなくなり、最後は落ち武者状態。結局着いたのは 6 時 18 分。

ドライバーと連絡が取れるまで多少時間を食い宿泊先を急遽変更。泊まったホテルはお湯が出ないのでシャワーは諦める。食べてあったかいチャイが飲めただけで幸せ。



【お馬さんのお世話に…】



【ケダルナート山頂寺院】



■ 2011.08.07 バドリナート ■

昨日に凝りて、朝5時出発。今日は順調…、と思いきや、7時過ぎ、車のタイヤがパンク。すぐに出発したものの、8時頃再びトラブル発生。今度は道路閉鎖だと。ルドラパリヤグのホテルまで十数分だったので、ホテルに戻り休憩。3時間足留めを食う。11時半出発。結局バドリナート（標高3096m）に着いたのは午後6時近く。荷物を置き、急いで寺院へ。筋肉痛で歩くのが辛い。寺院内で、しばし瞑想。夕食の野菜スープ、野菜チャーハン、野菜団子が美味かった。ここもお酒はないがチャイで十分。そう言えばずっと飲んでないなあ。



【バドリナート】



【バドリナートの寺院】



【ヴェジタリアン食】

■ 2011.08.08 自然には逆らえない ■

今日の目的地リシュケシュまでは、12時間近くかかるというので朝早く出発。5分も走らず車は止まった。夕べの雨で土砂崩れ。復旧に6時間はかかるだろうとのこと。ホテルに戻り、ひたすら待つ。午後3時すぎ、やっと出発。ところが…。約2時間走った地点で再び、足止め。やむなく近くのホテルに宿泊。明日の午後4時まで、デヘラドゥーン空港に着けるのだろうか？



【今日もヴェジタリアン食】



【バドリナート近郊】



【バドリナート近郊宿】

■ 2011.08.09 お手上げ ■

昨日足止めを食らった地点を、午前十時半、やっと抜ける。しかし、そこから1時間足らず、バドリナートから68キロ地点で三度目の足止め。あああ…。もう、帰りの飛行機には間に合いません。お手上げです。一日遅れでも、帰国できるといいなあ。この地点は午後3時半にオープン。4時少し前に抜けることができた。

夜遅くなってもリシュケシュまでいけるかなあと期待した。午後7時頃、シリナガルへあと1時間という場所で4度目の足止め。あああああ。明日の飛行機に乗れるかどうか、わかりません。今日もまた、近くの村の安宿に宿泊。もうどこでもへっちゃらです。



【お猿さんファミリー】



【ずっとこの車で旅しました】



【シリナガル手前の安宿泊】

■ 2011.08.10 ご心配をおかけしました ■

昨日4度目の足止め地点は、今朝になっても復旧のめどがたたないため、廻り道で三つ山越え。途中、地元の学校の校長先生、男子生徒、女子生徒2名と、3度も車に乗せてあげる親切な運転手さん。余裕があります。

6時間半かかって、午後1時、やっとかさデヘラドゥーン空港到着。16時、国内線でデリーへ。デリーで、国際線のチケットを受け取る。やっとな帰れるなあ…。バーで、ビールやカクテルを飲む。北インドでは1回も飲んでなかったなあ。バーテンダーの話す英語がすごく聞きやすかった。(運転手さんの英語はホント聞き取れなくて苦労しました) 21時15分発エアインディア306便で帰国。さすが、エアインディア、今回もやっぱり出発が1時間半遅れました。



【久しぶりの麦酒】



【空港BARでカクテル】



■ 2011.08.11 帰国&帰郷 ■

エアインディアは、10時に成田到着。スカイライナーで上野。帰省ラッシュにぶつかってしまったらしく、新幹線「こまち」は立ち席しかないとのこと。12時34分発こまちで帰郷。疲れた体に立ち席はきついですなあ。今回の旅は、中盤から試練の連続だったけれど、逆に「もう何でもこいっ」という強い気持ちになれたことが大きな収穫だったような気がします。

午後6時26分羽後本荘駅到着。明日は教育課程で秋田県総合教育センターに出張です。(^^;)